



キセラホール開館1周年コンサートに出演

## Ka-Na 植村花菜さん

川西市出身のシンガーソングライター。川西能勢口駅前での路上ライブを経て、2005年にメジャーデビュー。2010年に発表した「トイレの神様」がFMラジオをきっかけに注目を浴び、ロングヒットを記録した。現在は夫と息子の家族3人でニューヨークに移住。アーティスト名をKa-Naに改名し、国内外で活動中。8月にアルバム「Happiness」を発表し、国内3カ所でのライブで大成功を収めた

8年ぶりにふるさとのステージへ

### 川西が今も大好き

帰ってくるたびに感じる懐かしさ  
新たなホールでのコンサートに期待

#### 毎週歌った川西能勢口駅のロータリー

川西を訪れると、懐かしく感じます。学生時代のバイト先があった場所とか、家族や友人と通っていた飲食店とか。川西能勢口駅前では路上ライブもしていたので、いろんな思い出が残っています。

19歳で作詞作曲を始め、初めて曲が完成した日、「歌にいかなあかん！」と立ったのが、川西能勢口駅のロータリーでした。冬の夜9時だったので、寒し緊張するし、怖かったですね。それでも、完成したばかりの1曲を何度も繰り返し歌いました。時々、立ち止まって拍手してくれる人がいて、うれしかったのを覚えています。それからは毎週駅前まで歌っていたので、印象深い場所ですね。

駅周辺やキセラ川西は新しく変わってきていますが、住んでいた場所や友人や家族とよく通っていた店は今も変わっていません。アメリカでの生活も充実していますが、今でもいいまちだなと思いますね。

#### 歌の力に感動。4歳の息子にも伝わる歌を届ける

8歳のころ映画『サウンド・オブ・ミュージック』を見て、音楽で人をつなげられることに感動したのが、音楽を始めたきっかけです。次の日には自分で歌の練習を始めました。カセットテープに歌声を録音し、聞いては直してを繰り返していましたね。

私の作る歌は、100%自分の経験したことなんです。逆に、経験したことが全て音楽になります。川西での生活の中で生まれた歌や、息子が生まれた時に作った歌もあるんですよ。息子はまだ4歳ですが、歌の内容が分かっているようです。私の歌を聞きながら涙を浮かべる姿を見ると、まだ小さくても伝わっているんだと実感します。

#### 8年ぶりに川西のステージへ。名曲の披露も

平成23年以來、川西で歌っていないので8年ぶりになります。川西にできた新しいキセラホールで歌えるのが楽しみです。地元で歌うことができるのはとてもうれしいことです。「トイレの神様」など、川西での出来事を歌った曲も披露したいと思っています。多くの人にお越しいただければと思います。

#### 9月8日(日)チケット発売開始

Ka-Naさんが出演する、キセラホール開館1周年コンサート「Kawanishi Music Night」は8ページへ

#### CHECK & QUIZ

次の空欄(○の中)を埋めてください。

1:特集 ひと○じゃない 2:Kawanishi Music Nightは11月○日開催

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法:市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、9月10日(火)(消印有効)までに〒666-8501・秘書広報課「クイズ」係へ。

※8月号の正解は(つ)(17)で、74件の応募がありました。



#### 7月末現在の人口

男	74,687人	(+1)
女	82,899人	(-3)
計	157,586人	(-2)
世帯数	70,066世帯	(-3)

